



# OKAYA

岡谷ロータリークラブ

- 会長／宮坂宥洪
- 副会長／北村正春・牛山幸一
- 幹事／林 裕彦
- 会報・雑誌・広報委員長／山岡晴男

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F  
Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939・URL:<http://okayarc.org>・E-mail:[okayarc@amber.plala.or.jp](mailto:okayarc@amber.plala.or.jp)
- 例会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2443 回例会 2009 年（平成 21 年）8 月 25 日（火）

司 会：林 靖高  
点 鐘：宮坂宥洪

ビ ジ タ ー：藤井敏雄様(高槻 RC)  
齊 唱：それこそロータリー

### 諏訪湖・岡谷エコー・岡谷 三クラブ合同 夜間例会・懇親会 案内

「周年記念の成功を祈って」

日 時 平成21年8月25日(火) 午後6時30分

場 所 ジョイントプラザマリオ

### － 式 次 第 －

例 会	司会 岡谷RC SAA委員長 林 靖高		
6:30 点鐘	岡谷RC 会長	宮坂宥洪	
ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」	ソングリーダー	高木昭好	
会長挨拶	岡谷RC 会長	宮坂宥洪	
	諏訪湖RC 会長	松沢康夫	
	岡谷エコーRC 会長	丸山裕之	
幹事報告	各クラブ 幹事		
点鐘	岡谷RC 会長	宮坂宥洪	
懇親会	開会の辞・司会・進行 岡谷RC幹事 林 裕彦		
6:50 周年記念タイム	各クラブ実行委員長		
乾杯	諏訪グループガバナー補佐	渡邊芳紀	
次期会長・幹事自己紹介			
万歳	岡谷RC 直前会長	平沢清文	
ロータリーソング斉唱 「手に手つないで」	ソングリーダー	高木昭好	
8:40 閉会の辞	岡谷RC幹事	林 裕彦	

## 会長挨拶

皆様こんばんは。今年は例年になくもう朝夕はかなり涼しく肌寒さを感じようになりました。本日は三クラブ合同夜間例会に多数ご参加下さいまして、まことにありがとうございます。

まずお客様をご紹介申し上げます。諏訪グループRCガバナー補佐の渡邊芳紀様です。渡邊様には後ほどご挨拶をいただきます。もうお一方、ご遠方よりお越し下さいました。本年55周年を迎えられた大阪の高槻RCの藤井敏夫様です。

さて、本年は三クラブともに、周年の年であります。岡谷エコークラブさんが20周年、諏訪湖クラブさんが25周年、そして当岡谷クラブは50周年を迎えます。それぞれが記憶に残る素晴らしい年になるよう、友情と結束をより一層深めるための合同例会にしたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

依然として厳しい経済状況が続く昨今でございますが、ロータリーの四つのテストの新しい解釈というのが「ロータリーの源流」というHPに載っていました。そのすべてを紹介する時間はありませんが、この四つのテストは元来、決して事業の倫理基準や商道徳を高めるために作られた理念的なものではなく、倒産の危機に瀕していた調理器具メーカーを再建させるために作られた、極めて現実的な基準だとのことでした。

その一例をあげますと、三番目の「好意と友情を深めるか」は単なる好意とか善意を表す言葉ではなく、特定の商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げて、取引先を増やすかどうかと問うものなのだそうです。そこで、この元の英文を正確に訳すと、「好意と友情を深めるか」ではなく、「信用を高め、取引先を増やすかどうか」ということになるそうです。また四番目の「みんなのためになるかどうか」も、単に一般論として多くの人のためになるかどうかということではなく、「すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか」すなわち「すべての取引先に利益をもたらすかどうか」というのが本来の意味なのだそうです。

周年の意義は、それぞれの歩みに節目を付けることでありますが、同時にまた初心に立ち戻って、新たな再出発をするということでもあろうかと思えます。今一度ロータリーの原点を問い直して、未来を切り開いていく意義ある年度になりますよう、ここにその願望と決意を述べて、ご挨拶に代えさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



2009-2010 年度 R I テーマ  
ロータリーの未来は  
あなたの手の中に  
THE FUTURE OF ROTARY  
IS IN YOUR HANDS

